新庁舎建設基本設計方針に対するパブリックコメントについて

募集期間：平成 29 年 12 月 20 日から平成 30 年 1 月 12 日まで
提出件数：2 件　※提出要件（住所氏名記入）を満たしたもののみ

基本方針	ご意見	市の考え方
市民にやさしい庁舎	・簡単なことは、これからコンビニでもできるようになると考える。難しいことは、何でも新庁舎に行けば片付くようにしてほしい。	市民や利用者が必要とする相談や手続きが新庁舎で出来るように関係部署を配置し、利便性の向上を図ります。
交流の拠点となる庁舎	・6 階に展望スペース、カフェ機能を備えた図書館の設置を検討願う。 ・日々進化するＡＶ環境に対応し、スタジオ、ダンススタジオなどの新しい機能を加えた形で「これからの時代の図書館」開設を切望する。 ・八代の魅力を発信する空間として、交流の拠点の要となり、八代の豊かな農産物を販売する「まちなか物産館」の設置を是非お願いする。	市民活用スペースに対しましては、今回のご意見のほか、これまでに下記のようなご意見を頂いております。 ＜市民活動＞ 音楽活動（合唱等）、健康活動（社交ダンス、日本舞踊等）、趣味・創作活動（パッチワーク・絵画・囲碁・将棋等）、学習活動（語学、パソコン等）、会議室（市民団体等）、地域交流（手話、通訳、翻訳等） ＜魅力発信＞ 案内・展示（特産品、観光、イベント等）、実演・体験（伝統工芸、伝統芸能等）、購入（特産品、伝統工芸品等） ＜利便機能＞ 飲食（食堂、カフェ等）、金融関係（銀行、ＡＴＭ等）、店舗（売店、コンビニ、書店等）、公的施設（郵便局、図書館機能等）、子育て支援（授乳室、救護室、キッズスペース等）、その他（自販機、公衆電話、コピー機等） 頂いたご意見も含め、利用しやすい市民のための交流拠点になるよう検討してまいります。

安全・安心の拠点となる庁舎	・大規模災害時には関係者や応援者が情報共有を行い、機敏に活動するには、かなりの広いスペースが必要です。そのためにも、普段は会議室として利用することを想定して、大きなスペースを 3 階に設けて頂ければと思う。(高すぎず、低すぎず３階は最高の配置だと思う。)	ご意見のとおり災害対策関係は３階に配置し、通常は会議室や執務スペースとして使用することを想定しております。 新庁舎の建物及び敷地内につきましても、通常時は市民が安心して利用でき、災害時には災害対策として拠点機能を発揮する庁舎づくりを目指しています。
その他	・来庁者駐車場台数が 150～200 台は少ないのではないか。 ・イベントや大規模災害の有事を想定し、立体駐車場にして 500 台の確保を検討願う。 ・立体駐車場について、事業費の問題があるならば、１時間は無料として駐車場の料金設定も検討し、利用者負担という考えも選択肢の１つとしてあるのではないか。 ・八代城跡の市道を一方通行にして、市役所側に大型バスの駐車スペース 10 台程度を設置する計画を望む。 ・図書館移設跡地は、大型バスの駐車場として頂きたい。	来庁者駐車場につきましては、敷地内北側に 200 台程度の整備を予定しておりますが、イベントや災害時を想定し、敷地内南側を臨時的な駐車場として活用できるスペースを検討しております。 立体駐車場に関しましては、ご意見のとおり事業費も問題もありますが、新庁舎を利用される市民の皆様の利便性向上も含め検討してまいります。